

作成年月日：2021年3月10日

ご報告

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された試料と診療情報等を共同研究機関からも提供をうけ実施していますが、本来2018年12月に公開すべき下記の患者様への大切なご案内が、事務手続きの不手際で遅れてしまいましたこととお詫び申し上げます。なお、すでに研究は終了し研究成果の公表となりますので、データの削除等ができないことも重ねてお詫び申し上げます。本研究に参加され下記のご案内に該当する方で、ご意見やご不明な点などがございましたら、下記久留米大学病院問い合わせまでご連絡ください。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開されません。

【研究課題名】 研究番号 18215（平成30年11月30日承認）

「小児難治性胃食道逆流症の現状に関する全国アンケート調査」

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】

久留米大学病院 小児外科 主任教授 八木 実

【研究分担施設・研究責任者】

小児外科学会認定施設 97 施設・教育関連施設 67 施設及び

日本小児栄養消化器肝臓栄養学会代議員の所属施設

【今回の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：西暦2013年1月から2017年12月までの間
- 2) 受診科：久留米大学病院小児外科および研究分担施設
- 3) 対象疾患名：難治性胃食道逆流症と診断され、調査時点で、満15歳以下の定期的な受診をしている方

【診療情報等の項目】

診療情報等：生年月日、治療歴、有害事象、病歴、年齢、性別、入院日 等

授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

小児における難治性胃食道逆流症（GERD）の症例の全国調査を小児外科学会認定施設・教育関連施設及び日本小児栄養消化器肝臓栄養学会代議員の所属施設を対象に実施し、本邦における小児GERDの診療および小児難治性GERD症例の実態の把握と診療のてびきを作成し、難病・小児慢性特定疾患の指定をめざし、疾患の啓発と情報提供を行うことである。

【研究（利用）期間】 平成30年12月1日～令和5年10月31日

【問い合わせ】

久留米大学病院臨床研究センター 電話: 0942-65-3749 (直通) (対応可能時間 平日 9:00~16:00)

研究番号 18215